

2025年3月期 決算補足説明資料

京浜急行電鉄株式会社（証券コード：9006）

2025年5月12日

<https://www.keikyu.co.jp>



株式会社JPX総研および株式会社日本経済新聞社が算出する「JPX日経インデックス400」の2024年度（2024年8月30日～2025年8月28日）の構成銘柄に当社が選定されました。

I . エグゼクティブ・サマリー	P. 3
II . 2025年3月期 決算実績	P. 5
III . 2026年3月期 業績予想	P. 21

I. エグゼクティブ・サマリー	P. 3
II. 2025年3月期 決算実績	P. 5
III. 2026年3月期 業績予想	P. 21

対前年（対2023年度）

営業収益：2,938億円（対前年+4.7%） **営業利益**：356億円（+27.1%） **親会社株主に帰属する当期純利益**：243億円（△71.0%）

- 前期の交通事業における運賃改定効果などにより、**増収増益**
- 前期に計上した高輪3丁目地区土地持分一部譲渡の反動により、親会社株主に帰属する当期純利益は、**大幅に減益**

通期見通し（2024年11月時点）に対する差異

営業収益：△91億円 **営業利益**：+26億円 **親会社株主に帰属する当期純利益**：+28億円

- 営業収益は、不動産事業において横浜市の分譲マンションの持分一部売却計画を見直し、自社単独計画に変更したため、予想を下回って着地
- 営業利益は、主に交通事業およびその他の事業が予想を上回って着地
- 増益着地および京急グループ第20次総合経営計画の見直しに伴う還元方針の変更により、2024年度年間配当を**26円（従来予想+8円）**実施

2025年度通期業績予想

営業収益：3,050億円（対前年+3.8%） **営業利益**：300億円（△15.8%） **親会社株主に帰属する当期純利益**：233億円（△4.1%）

- 交通事業を中心に増収予想
- 全社的な人件費や諸経費の増加を織り込み減益予想
- 高輪3丁目計画の投資額を更新し、目標指標を中心に京急グループ第20次総合経営計画の見直しを実施（詳細は30ページ以降）
- 還元方針の変更により、**配当性向約40%の年間配当34円、自己株式100億円取得**を実施

I. エグゼクティブ・サマリー	P. 3
II. 2025年3月期 決算実績	P. 5
III. 2026年3月期 業績予想	P. 21

連結決算実績（概要）

KEIKYU

（単位：百万円）

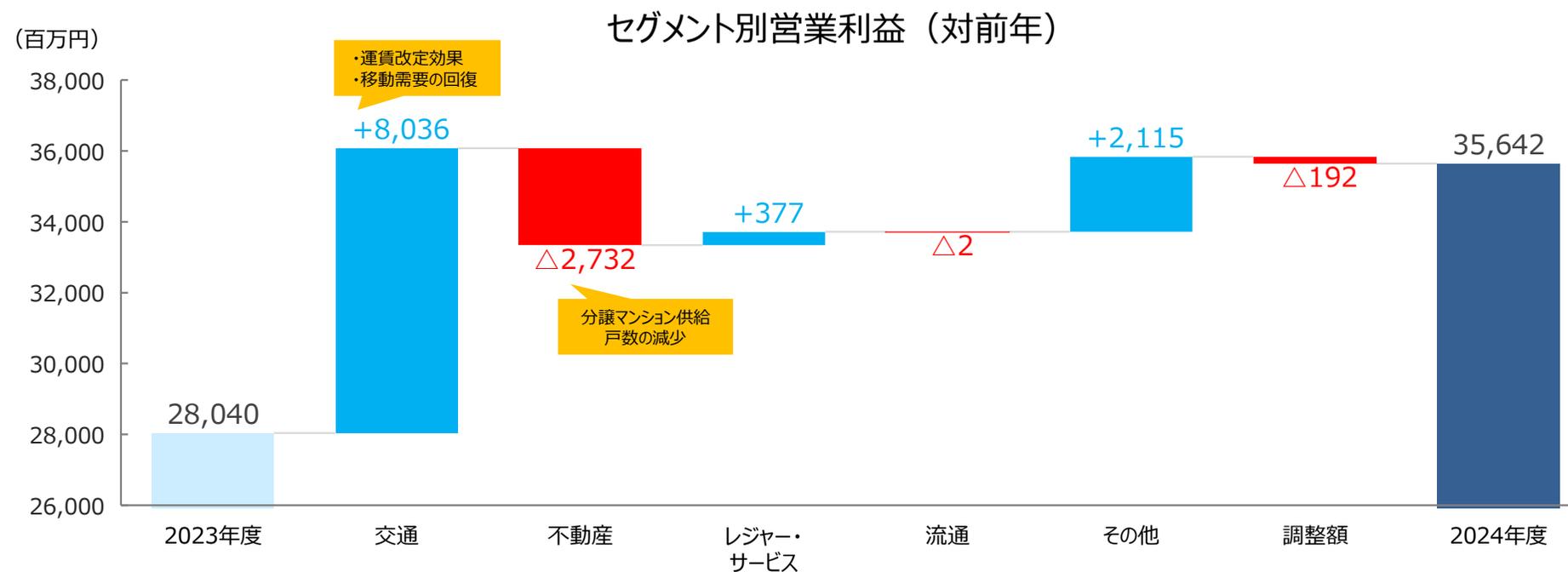
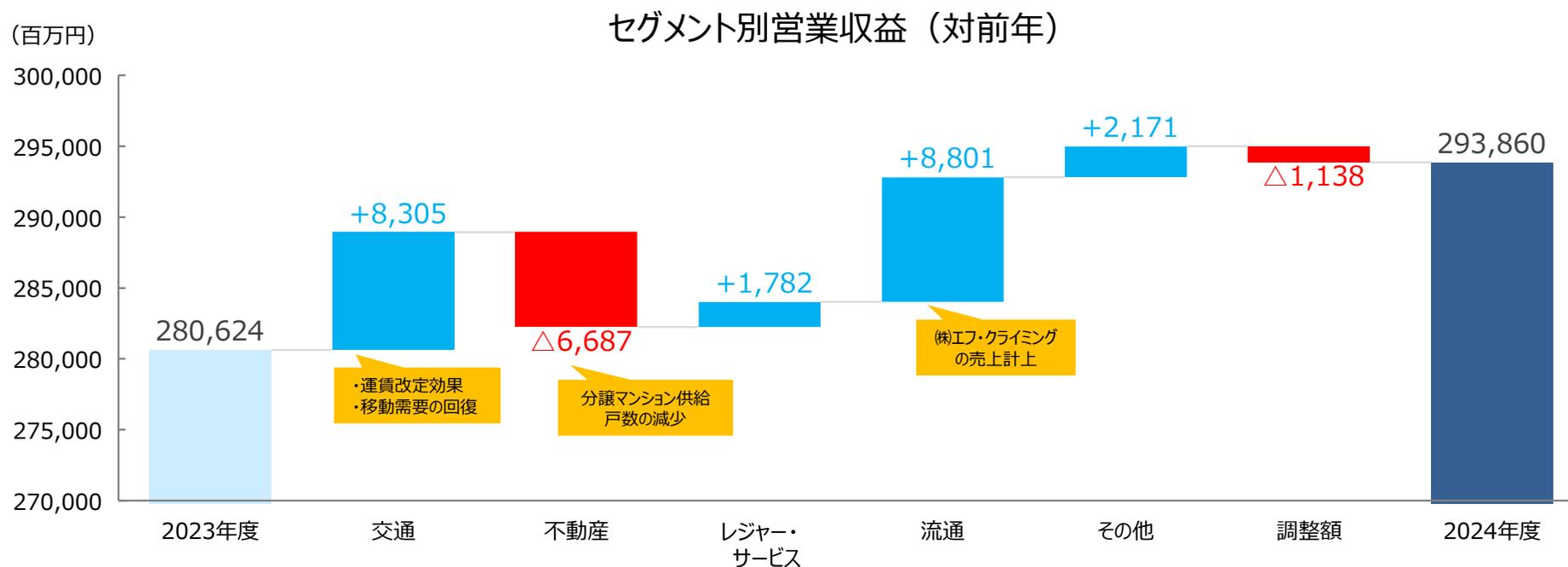
	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
営業収益	280,624	293,860	+13,235	+4.7%	303,000	△9,139
営業利益	28,040	35,642	+7,601	+27.1%	33,000	+2,642
経常利益	28,402	34,971	+6,569	+23.1%	31,200	+3,771
親会社株主に帰属する 当期純利益	83,750	24,301	△59,449	△71.0%	21,500	+2,801
1株当たり 当期純利益	304.23円	88.40円	△215.83円			
R O E	26.7%	6.7%	△20.0pt.			
					2024年度	11月予想 差異
				設備投資額 (うち、不動産流動化 SPC出資)	88,029 (12,455)	△24,584 (△4,942)

交通事業 : 移動需要の回復および費用減により、予想を上回って着地
不動産事業 : 分譲マンションの持分一部売却計画を自社単独計画に変更したため、予想を下回って着地

(単位：百万円)

		2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
交通事業	営業収益	110,225	118,531	+8,305	+7.5%	117,900	+631
	営業利益	10,841	18,877	+8,036	+74.1%	17,600	+1,277
不動産事業	営業収益	60,651	53,964	△6,687	△11.0%	66,200	△12,235
	営業利益	9,660	6,928	△2,732	△28.3%	7,000	△71
レジャー・サービス事業	営業収益	29,922	31,704	+1,782	+6.0%	31,200	+504
	営業利益	4,568	4,946	+377	+8.3%	4,600	+346
流通事業	営業収益	72,450	81,251	+8,801	+12.1%	80,100	+1,151
	営業利益	2,086	2,083	△2	△0.1%	1,800	+283
その他	営業収益	46,162	48,334	+2,171	+4.7%	47,100	+1,234
	営業利益	1,530	3,646	+2,115	+138.2%	2,400	+1,246

セグメント別営業収益・営業利益の増減



【主な増減理由】

	対前年	対11月予想
営業収益	鉄道・バス事業： 運賃改定・移動需要の回復による増	鉄道事業： 移動需要の回復により定期外収入が想定を上回ったため 上振れ
営業利益	－	鉄道事業： 固定資産除却費が想定を下回ったため上振れ バス事業： 人件費等の減少による上振れ

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
営業収益	110,225	118,531	+8,305	+7.5%	117,900	+631
鉄道事業	77,180	83,946	+6,766	+8.8%	83,300	+646
バス事業	29,356	30,843	+1,487	+5.1%	30,800	+43
タクシー事業	3,689	3,741	+51	+1.4%	3,800	△59
営業利益	10,841	18,877	+8,036	+74.1%	17,600	+1,277
鉄道事業	9,676	16,640	+6,963	+72.0%	15,700	+940
バス事業	1,263	2,405	+1,141	+90.4%	2,000	+405
タクシー事業	△98	△167	△69	－	△100	△67

<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

(単位：千人)

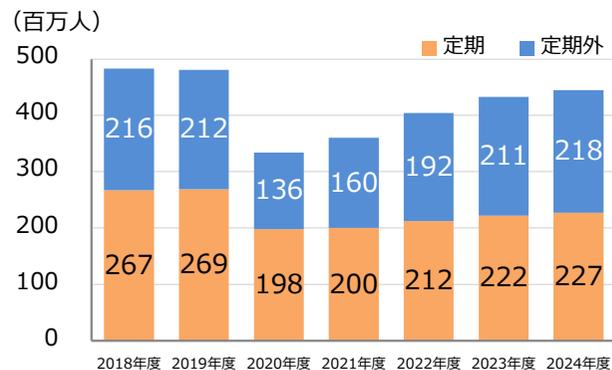
(単位：百万人)

	輸送人員					
	2023年度	2024年度	増減数	増減率	11月予想	差異
定期	222,213	227,681	+5,468	+2.5%	227	+0
定期外	211,041	218,207	+7,166	+3.4%	216	+1
合計	433,254	445,888	+12,634	+2.9%	444	+1

(単位：百万円)

	旅客運輸収入					
	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
定期	26,448	28,915	+2,466	+9.3%	28,900	+15
定期外	48,370	52,558	+4,188	+8.7%	51,900	+658
合計	74,818	81,473	+6,655	+8.9%	80,800	+673

<鉄道事業 輸送人員推移>



<鉄道事業 旅客運輸収入推移>



<鉄道事業 主な営業費>

(単位：百万円)

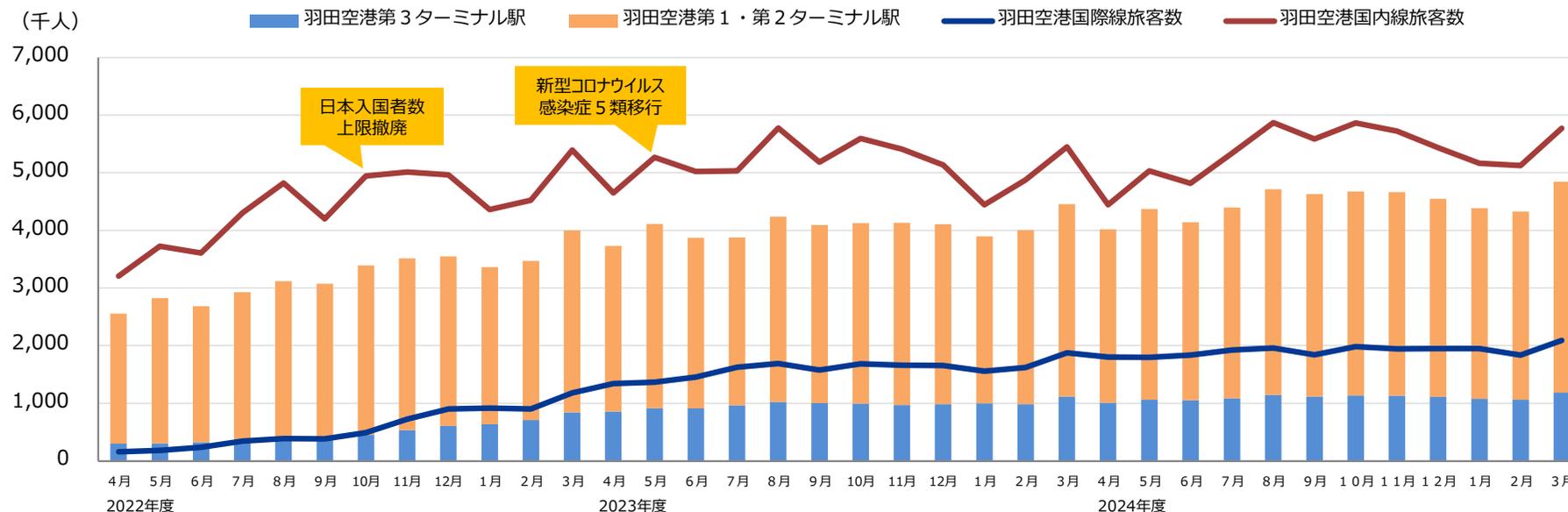
	2023年度	2024年度	増減額
人件費	19,599	19,430	△168
電気動力費	4,823	4,883	+60
修繕工事費	5,784	5,519	△264
固定資産除却費	763	872	+108
減価償却費	17,323	17,107	△215

<羽田空港 2 駅の輸送人員>

	輸送人員					
	2023年度	2024年度	増減数	増減率	11月予想	差異
羽田空港第1・第2ターミナル駅	36,913	40,533	+3,620	+9.8%	39	+0
羽田空港第3ターミナル駅	11,726	13,181	+1,455	+12.4%	12	+0
合計	48,639	53,714	+5,075	+10.4%	52	+1

(単位：千人) (単位：百万人)

<羽田空港 2 駅の月別輸送人員推移>



※羽田空港旅客数は以下から作成
 ・国土交通省 東京航空局「管内空港の利用状況」(<https://www.cab.mlit.go.jp/tcab/statistics/01.html>)
 ・国土交通省 航空局「空港管理状況」(https://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000185.html)

【主な増減理由】

	対前年	対11月予想
営業収益	不動産販売業： マンション分譲：265戸（対前年△343戸） 不動産賃貸業： 投資した不動産ファンドからの配当収入の増 2024年5月に開業した横浜シンフォステージの賃料収入による増	不動産販売業： 事業用地持分一部売却計画の変更による下振れ
営業利益	不動産賃貸業： 横浜シンフォステージの開業に伴い、費用が増加したことによる減	不動産賃貸業： 経費等の減少による上振れ

（単位：百万円）

	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
営業収益	60,651	53,964	△6,687	△11.0%	66,200	△12,236
不動産販売業	41,924	34,600	△7,323	△17.5%	46,900	△12,300
不動産賃貸業	18,727	19,364	+636	+3.4%	19,300	+64
営業利益	9,660	6,928	△2,732	△28.3%	7,000	△72
不動産販売業	4,953	2,888	△2,064	△41.7%	3,200	△312
不動産賃貸業	4,706	4,039	△667	△14.2%	3,800	+239

＜2024年度の主な引渡し物件＞

(単位：戸)	総戸数	引渡し開始時期
プライム横浜井土ヶ谷	95	2023年11月 (完売)
プレミアムレジデンス横須賀中央	184	2024年2月 (完売)
プライムフィット横浜富岡	64	2024年3月
プライム川崎	199	2024年3月 (完売)
プライム横浜岸谷	115	2025年2月 (完売)
プライムスタイル横浜生麦	63	2025年2月 (完売)
プライムパークス横浜並木ザ・レジデンス (東敷地)	199	2025年3月

【主な増減理由】

	対前年	対11月予想
営業収益	ビジネスホテル業： 稼働率（+2.6pt.）・客室単価（+14.2%）上昇による増 レジャー関連施設業： 前期にホテル京急油壺観潮荘が営業終了したことによる減	ビジネスホテル業： 稼働率・客室単価が予想を上回ったことによる上振れ
営業利益	レジャー関連施設業： 人件費（退職給付費用）の減少による増 レジャーその他： 人件費の増加などによる減	—

（単位：百万円）

	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
営業収益	29,922	31,704	+1,782	+6.0%	31,200	+504
ビジネスホテル業	8,251	10,187	+1,936	+23.5%	9,500	+687
レジャー関連施設業	11,811	11,696	△114	△1.0%	11,900	△204
レジャーその他	9,859	9,819	△39	△0.4%	9,800	+19
営業利益	4,568	4,946	+377	+8.3%	4,600	+346
ビジネスホテル業	1,661	2,079	+418	+25.2%	1,800	+279
レジャー関連施設業	1,904	1,966	+62	+3.3%	2,000	△34
レジャーその他	1,003	899	△103	△10.4%	800	+99

<京急EXホテル・京急EXイン客室稼働率>

	2023年度実績	2024年度実績	増減数
稼働率	85.0%	87.6%	+2.6pt.

※ 2024年度でホテル1館を開業
開業：みなとみらい横浜

	2024年3月末	2025年3月末
客室数 （室）	2,236	2,398

※
6月24日：みなとみらい横浜 開業（+150室）
11月1日：京急蒲田駅前 一部マンションフロアを
ホテル客室に用途転換（+12室）

【主な増減理由】

	対前年	対11月予想
営業収益	百貨店業・SC業： 百貨店における外商売上の増加やSC業における都内店舗を中心とした館の売上好調などによる増 ストア業： 子会社化した(株)エフ・クライミングの売上計上、SMおよびCVSの新店開業や既存店の客数好調による増	ストア業： 既存店の客数好調による上振れ
営業利益	百貨店業： 人件費および広告宣伝費の増加による減	ストア業： 水道光熱費および人件費の増加による減 百貨店・SC業： 客数増加による上振れ、ポイント付与率変更等の費用減少による上振れ

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
営業収益	72,450	81,251	+8,801	+12.1%	80,100	+1,151
百貨店・SC業	16,291	16,633	+342	+2.1%	16,200	+433
百貨店業	12,601	12,614	+13	+0.1%	12,200	+414
SC業	3,690	4,018	+328	+8.9%	4,000	+18
ストア業	56,159	64,618	+8,459	+15.1%	63,900	+718
スーパーマーケット業	42,315	50,039	+7,724	+18.3%	49,500	+539
コンビニ・物販業ほか	13,843	14,578	+734	+5.3%	14,400	+178
営業利益	2,086	2,083	△2	△0.1%	1,800	+283
百貨店・SC業	769	893	+124	+16.2%	750	+143
百貨店業	325	302	△23	△7.1%	250	+52
SC業	444	591	+147	+33.3%	500	+91
ストア業	1,316	1,190	△126	△9.6%	1,050	+140
スーパーマーケット業	535	345	△190	△35.5%	300	+45
コンビニ・物販業ほか	781	844	+63	+8.1%	750	+94

【主な増減理由】

	対前年	対11月予想
営業収益	完成工事の増加による増	-
営業利益	工事損失引当金の減少による増	工事損失引当金の減少による増

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減額	増減率	11月予想	差異
営業収益	46,162	48,334	+2,171	+4.7%	47,100	+1,234
営業利益	1,530	3,646	+2,115	+138.2%	2,400	+1,246

2023・2024年度連結決算実績（四半期別）

（単位：百万円）

		2023年度				2024年度				4Q対3Q
		1Q (4月～6月)	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (4月～6月)	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	
交通事業	営業収益	26,441	26,724	28,625	28,433	29,581	29,764	30,022	29,162	－
	営業利益	2,349	3,786	4,139	565	4,872	6,832	5,241	1,931	鉄道事業の修繕工事の4Q集中
不動産事業	営業収益	9,818	10,912	16,167	23,752	16,573	7,131	7,940	22,319	分譲マンション販売の4Q集中
	営業利益	1,441	2,329	3,089	2,800	2,243	1,119	571	2,993	
レジャー・サービス事業	営業収益	7,202	7,332	7,607	7,780	7,393	7,721	8,378	8,210	－
	営業利益	1,193	1,279	1,343	751	908	1,370	1,648	1,018	
流通事業	営業収益	17,628	18,157	19,089	17,574	18,341	20,864	21,839	20,206	－
	営業利益	508	612	719	246	577	384	698	424	
その他	営業収益	6,592	10,072	9,231	20,266	7,273	9,714	10,447	20,899	完成工事の増加による増
	営業利益	△138	226	411	1,030	0	546	301	2,797	工事損失引当金の減少による増
営業収益		62,041	65,984	72,511	80,087	72,860	68,097	70,228	82,674	
営業利益		5,505	8,305	9,540	4,688	8,709	10,291	8,355	8,286	
経常利益		5,408	8,220	9,135	5,638	8,523	9,810	7,465	9,173	
親会社株主に帰属する四半期純利益		3,721	5,485	6,194	68,348	6,895	6,768	5,037	5,599	
鉄道旅客運輸収入	定期	6,434	6,414	6,728	6,870	7,337	7,327	7,153	7,096	
	定期外	11,379	11,443	12,789	12,756	12,973	12,975	13,447	13,161	
	合計	17,814	17,858	19,518	19,626	20,311	20,303	20,600	20,257	

営業外・特別損益

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減額	主な内訳
営業外収益	5,002	4,176	△826	投資有価証券売却益 1,262 (対前年 △1,195)
営業外費用	4,640	4,847	+206	
特別利益	95,586	44,483	△51,102	固定資産売却益 235 (対前年 △90,379) 工事負担金等受入額 43,274 (対前年 +42,853)
特別損失	4,710	47,894	+43,184	固定資産圧縮損 43,274 (対前年 +42,853) 固定資産除却損 3,016 (対前年 +2,391) 事業譲渡損 415 (対前年 +415)

連結貸借対照表（概要）

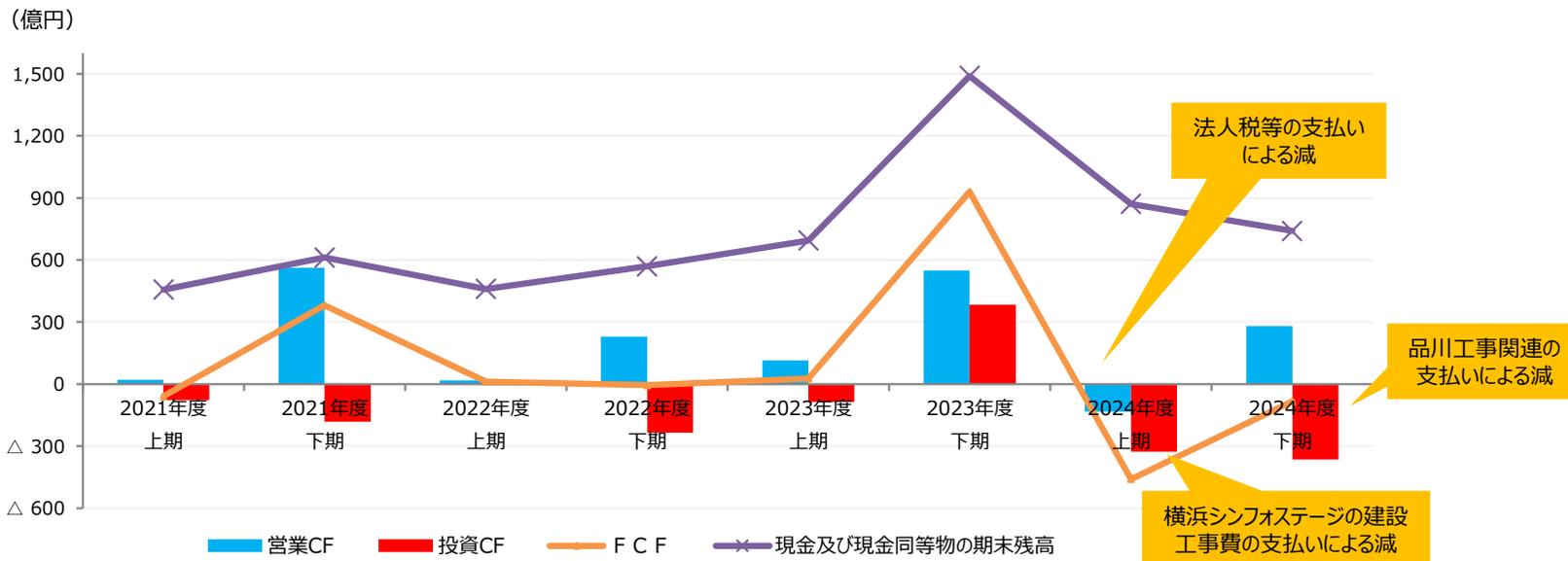
（単位：百万円）

	2024年3月末	2025年3月末	増減額	主な増減理由
流動資産	242,157	191,544	△50,613	現金及び預金： ・前期の高輪3丁目土地持分一部譲渡などにかかる未払法人税等の支払い ・品川駅付近連続立体交差事業の工事進捗に伴う支払い 投資有価証券： ・不動産流動化SPC出資
現金及び預金	149,223	74,454	△74,768	
分譲土地建物	65,451	71,070	+5,619	
固定資産	844,745	848,164	+3,418	
有形固定資産	680,050	675,437	△4,612	
投資その他の資産	156,500	163,200	+6,699	
投資有価証券	103,100	114,136	+11,036	
資産合計	1,086,902	1,039,708	△47,194	
負債合計 (注1)	729,204	667,121	△62,083	
有利子負債残高 (注2)	487,374	474,299	△13,074	
純資産合計 (注1)	357,697	372,587	+14,889	
負債純資産合計	1,086,902	1,039,708	△47,194	
(注1) 会計基準の遡及適用により、2024年3月末の繰延税金負債13百万円を利益剰余金に振り替えたため、2024年3月末の負債合計と純資産合計を変更した。 (注2) 社債、借入金の合計額				
純有利子負債残高	338,151	399,844	+61,693	
自己資本比率	32.7%	35.7%	+3.0pt.	

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	66,202	14,847	△51,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	29,656	△69,228	△98,884
フリーキャッシュフロー	95,859	△54,380	△150,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,751	△20,933	△17,181
現金及び現金同等物の増減額	92,103	△75,065	△167,169
現金及び現金同等物の期末残高	149,073	74,007	△75,065

【参考】フリーキャッシュフロー（営業CF + 投資CF）の半期別推移



I. エグゼクティブ・サマリー	P. 3
II. 2025年3月期 決算実績	P. 5
III. 2026年3月期 業績予想	P. 21

連結損益計算書（業績予想）

営業利益：鉄道の移動需要増加による増収要素はあるものの、人件費や経費の増加が大きく、減益予想

(単位：億円)

	2024年度	2025年度		増減額	増減率	
		通期予想	上期予想			下期予想
営業収益	2,938	3,050	1,415	1,635	+111	+3.8%
営業利益	356	300	165	135	△56	△15.8%
経常利益	349	245	145	100	△104	△29.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	243	233	90	143	△10	△4.1%

(単位：億円)

	2024年度	2025年度	増減額
設備投資額 ※ (うち、不動産流動化SPC出資)	880 (124)	1,421 (128)	+541 (+4)
減価償却費	285	294	+8
1株当たり 当期純利益	88.40円	84.77円	△3.63円

※ 工事負担金等（2024年度136億円、2025年度178億円）を含む

(単位：億円)

		2024年度	2025年度	増減額	増減率
交通事業	営業収益	1,185	1,210	+24	+2.1%
	営業利益	188	169	△19	△10.5%
不動産事業	営業収益	539	557	+17	+3.2%
	営業利益	69	61	△8	△12.0%
レジャー・サービス事業	営業収益	317	327	+9	+3.1%
	営業利益	49	37	△12	△25.2%
流通事業	営業収益	812	848	+35	+4.4%
	営業利益	20	17	△3	△18.4%
その他	営業収益	483	527	+43	+9.0%
	営業利益	36	24	△12	△34.2%

（単位：億円）

	2024年度	2025年度	増減額	増減率	備考
営業収益	1,185	1,210	+24	+2.1%	【鉄道事業】 定期・定期外の旅客需要の増加 【バス事業】 運賃改定による増
鉄道事業	839	855	+15	+1.9%	
バス事業	308	316	+7	+2.5%	
タクシー事業	37	39	+1	+4.2%	
営業利益	188	169	△19	△10.5%	【鉄道事業】 人件費・修繕工事費・経費の増加（約20億円） 【バス事業】 人件費・燃料費等の増加
鉄道事業	166	150	△16	△9.9%	
バス事業	24	20	△4	△16.8%	
タクシー事業	△1	△1	+0	—	

<鉄道事業 主な営業費>

（単位：億円）

	(参考) 2024年度	2025年度	増減額
人件費	194	204	+10
電気動力費	48	50	+1
修繕工事費	55	61	+5
固定資産除却費	8	10	+1
減価償却費	171	170	△0

<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

(単位：百万人)

	輸送人員			
	2024年度	2025年度	増減額	増減率
定期	227	231	+3	+1.5%
定期外	218	223	+5	+2.3%
合計	445	454	+8	+1.9%

(単位：億円)

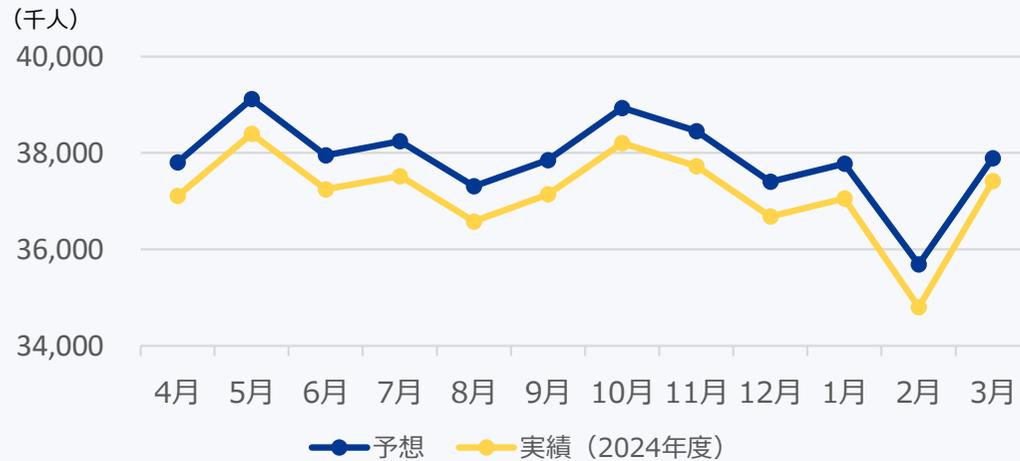
	旅客運輸収入			
	2024年度	2025年度	増減額	増減率
定期	289	294	+5	+1.9%
定期外	525	535	+10	+2.0%
合計	814	830	+15	+1.9%

<羽田空港2駅合計の輸送人員>

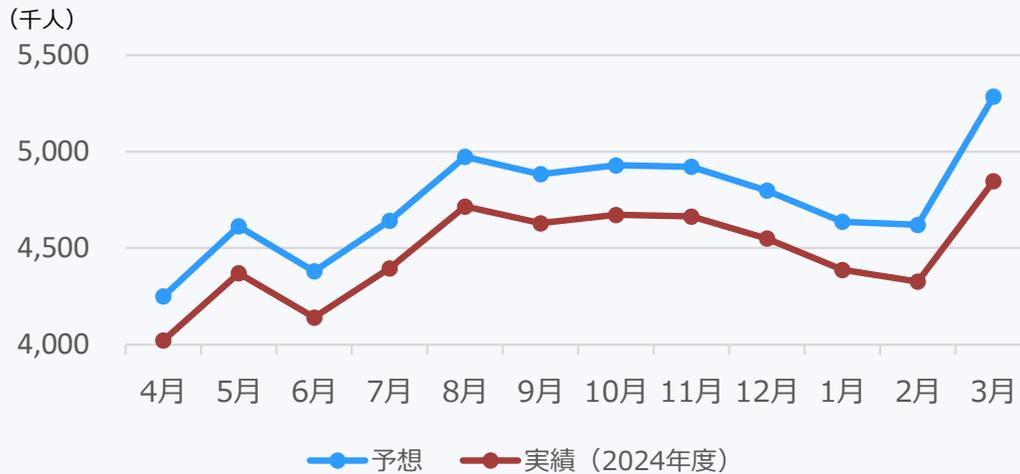
(単位：百万人)

	輸送人員			
	2024年度	2025年度	増減額	増減率
羽田空港第1・第2ターミナル駅	40	42	+1	+4.7%
羽田空港第3ターミナル駅	13	14	+1	+9.8%
合計	53	56	+3	+6.0%

＜全線輸送人員の予想推移＞



＜羽田空港2駅の輸送人員の予想推移＞



＜全線合計の予想 (対前年)＞

(単位: %)

	2025年度 上期予想	2025年度 下期予想	2025年度 通期予想
定期	+2%	+2%	+2%
定期外	+2%	+2%	+2%
合計	+2%	+2%	+2%

＜羽田空港2駅の予想 (対前年)＞

(単位: %)

	2025年度 上期予想	2025年度 下期予想	2025年度 通期予想
羽田空港 2 駅	+6%	+6%	+6%

（単位：億円）

	2024年度	2025年度	増減額	増減率	備考
営業収益	539	557	+17	+3.2%	【不動産販売業】 マンション販売戸数の増加
不動産販売業	346	357	+10	+3.2%	【不動産賃貸業】 横浜シンフォステージの収入増
不動産賃貸業	193	200	+6	+3.3%	
営業利益	69	61	△8	△12.0%	【不動産販売業】 マンションの売上原価および広告宣伝費等の増加による減
不動産販売業	28	21	△7	△27.3%	【不動産賃貸業】 新規物件の竣工に伴う減価償却費の増加による減
不動産賃貸業	40	40	△0	△1.0%	

<2025年度主な引渡し開始物件>

(単位：戸)		
	総戸数	引渡し開始時期 (予定)
プライムパークス横浜並木ザ・レジデンス（西敷地）	310	2025年5月
プライム横須賀中央	140	2025年6月
プライム東神奈川	59	2026年3月
パークタワー大森	98	2026年3月

レジヤ-サービス事業（業績予想）

（単位：億円）

	2024年度	2025年度	増減額	増減率	備考
営業収益	317	327	+9	+3.1%	【ビジネスホテル業】 稼働率予想：88.7% ※一部既存館の改修による閉館分を含むと81.6% A D R 想定：対前年 約+0.2% ※前年6月 みなとみらい横浜開業
ビジネスホテル業	101	98	△3	△3.8%	
レジヤ-関連施設業	116	119	+2	+1.7%	
レジヤ-その他	98	110	+11	+12.0%	
営業利益	49	37	△12	△25.2%	【レジヤ-サービス事業】 人件費の増加による減
ビジネスホテル業	20	10	△10	△51.9%	
レジヤ-関連施設業	19	19	△0	△3.4%	
レジヤ-その他	8	8	△0	△11.0%	

<稼働率の推移（改修による閉館分を除く）>

	上期	下期	通期
2025年度予想	88.0%	89.4%	88.7%

※一部既存館（高輪、横浜駅東口）の改修による閉館分を含むと通期予想は稼働率81.6%

流通事業・その他事業（業績予想）

■ 流通事業

(単位：億円)

	2024年度	2025年度	増減額	増減率	備考
営業収益	812	848	+35	+4.4%	【百貨店・SC業】 前期の百貨店における外商売上の反動減
百貨店・SC業	166	163	△3	△2.0%	【ストア業】 前期に子会社化した(株)エフ・クライミングの決算期変更による増 (2024年度：9か月分 2025年度：13か月分)
百貨店業	126	118	△8	△6.5%	
SC業	40	45	+4	+12.0%	
ストア業	646	685	+38	+6.0%	
スーパーマーケット業	500	543	+43	+8.6%	
コンビニ・物販業ほか	145	141	△4	△2.9%	
営業利益	20	17	△3	△18.4%	【ストア業】 人件費等の増加による減
百貨店・SC業	8	8	△0	△10.5%	
百貨店業	3	2	△1	△33.8%	
SC業	5	6	+0	+1.4%	
ストア業	11	9	△2	△24.4%	
スーパーマーケット業	3	2	△0	△27.6%	
コンビニ・物販業ほか	8	6	△1	△23.1%	

■ その他事業

(単位：億円)

	2024年度	2025年度	増減額	増減率	備考
営業収益	483	527	+43	+9.0%	完成工事の増加
営業利益	36	24	△12	△34.2%	人件費の増加、京急自動車学校の譲渡による減



【ご注意】

この資料に記載の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、発表時点において想定した各種前提条件を基に作成しております。こうした記載情報は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含むものです。実際の業績は、様々な要因によって異なる結果となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

経営戦略室 IR担当

Tel 045-225-9396

E-mail ir-keikyu_t7z@keikyu-group.jp